

ネパール地震支援活動スタート！



4月29日は、とちぎYMCA福祉会が運営スタートする「ようとう保育園」のオープンハウスでした。多くの方たちでにぎわう中、募金箱を設置し、募金の協力を呼びかけました。また、会場内に作られたノミの市の売り上げも募金に入れさせていただきました。皆様のご協力により、1日で、17,303円があつまりました！

4月30日午後「折り紙を折ってくれますか？」という依頼を受けました。JICAの国際緊急援助隊で5月7日に出発する林さんからでした。医療調整というお仕事で、救護所の設営や情報収集を現地で担当され、治療を待つ患者さん、子どもたちの対応する時に折り紙などがあるといいとのこと。早速、さくらんぼ幼稚園（年長組）やYMCAのロビーにいる保護者、職員などみんなに呼び掛け、たくさんの折り紙や応援メッセージを用意し、5月1日に、直接林さんに手渡すことができました。

医療協力という厳しいお仕事の隙間に、ちょっとだけでも私たちが関われ、嬉しい経験でした。ネパールの被災者の方たちのために、宜しくお願いします！



宇都宮市在住のネパール青年スミットさん（Sumit Shrestha）は、現地で医療活動をしている兄たちの状況を随時伝えるフェイスブックを開きました。カトマンズにある Tribhuvan University Teaching Hospital の青年医師たちがボランティアで医療チームを作り、カトマンズから離れた地域を回り、移動クリニックを行っています。現地の最新情報を伝えていきますので、チェックして、応援して下さい。

www.facebook.com/HNEV2015